

各位

令和3年9月2日
ICT推進課ICT推進担当

【重要】機密情報を含む Web 会議ミーティングの開催方法について（通知）

個人情報等の機密情報を取り扱うWeb会議ミーティングについて、サービス提供会社においても通信データの傍受ができない「エンドツーエンド暗号化」方式にて開催することを推奨します。以下ではZoomでの設定方法を案内します。

なお、オンライン授業では講義資料等に個人情報を載せない形で実施することとしていますので、基本的には以下の設定を行う対象にはなりません。

※2020.8月時点で Microsoft Teams、Google Meet はエンドツーエンド暗号化に非対応です。

1. エンドツーエンド暗号化について

既存の暗号化方式でも、単純なデータ傍受は防げますが、サービス提供会社のサーバがハッキングされた場合や、サービス提供会社に悪意のある攻撃者がいる場合、会議の内容を知られてしまう可能性があります。

「エンドツーエンド暗号化」では、それらの欠点が解消され、より安全にミーティングを行うことができます。そのため、個人情報等の機密情報を取り扱うミーティングでは、「エンドツーエンド暗号化」方式で会議を行うことを推奨します。

2. エンドツーエンド暗号化方式（E2EE）の会議の開催／参加方法

【会議のスケジューリング】※ホストユーザが実施

- 1) zoomアプリを開く
- 2) 「スケジュール」をクリックする
- 3) ミーティングをスケジューリング画面で以下を選択する
 - ・ミーティングID：「自動的に生成」（推奨）
 - ・暗号化：「エンドツーエンドの暗号化」
- 4) その他の項目を入力して、「保存」をクリックする

【会議への参加】※参加者全員が実施

- 5) Zoom デスクトップ クライアントまたは Zoom モバイルアプリから参加する
- 6) ミーティング画面の左上に「エンドツーエンド」のアイコン（中央に鍵マークのある緑色の盾型アイコン）が表示されていることを確認する

—会議の安全性を検証したい場合—

「エンドツーエンド」のアイコンをクリックしてミーティング情報を表示する
暗号化の「エンドツーエンド」の下に表示される「検証」をクリックすると、セキュリティコードが表示されるため、コードをホストが読み上げ、参加者全員と一致することを確認する

※詳細な設定方法は下記の URL で確認することができます。

<http://www-user.yokohama-cu.ac.jp/~center/zoome2ee/>

3. エンドツーエンド暗号化方式 (E2EE) を有効にした場合の制限事項

すべての参加者が、Zoom デスクトップ クライアントまたはZoom モバイルアプリから参加する必要があります。※1

また、大規模ミーティングの参加者上限が、200名に制限されます。

以下の機能は無効になりますので、ご注意ください。

- ・ホストの前に参加
- ・クラウド レコーディング
- ・ライブ配信
- ・ライブ文字起こし
- ・ブレイクアウト ルーム
- ・投票
- ・ミーティングでのリアクション
- ・1 対 1 のプライベート チャット※2

※1 : ユーザーは、電話、SIP/H. 323 デバイス、オンプレミス設定、Zoom ウェブ クライアント、Zoom SDK を利用するサードパーティ クライアント、または Lync/Skype クライアントで参加することはできません。

※2 : デスクトップ、モバイル、Zoom Rooms のバージョン 5.5.0 以降では、これらの機能は E2EE ミーティングでも利用できるようになります。

4. 参考情報

Zoom社 ミーティングでのエンドツーエンド暗号化 (E2EE)

https://www-user.yokohama-cu.ac.jp/~ictpromo/zoom_E2EE

※本件に関するお問い合わせ先

八景キャンパスICT推進課ヘルプデスク

E-mail: center@yokohama-cu.ac.jp

TEL:045-787-2340/2341 (平日9:00~17:00)

以上